

南阿蘇村商工会

■あそ望の郷夏まつりに出店しました

8月といえば村商工会青年部の夏まつり。今年も「あそ望の郷くぎの夏まつり」に出店させていただきました。

当日は雨も降ることなく暑い日となり、生ビール日和。今年は生ビール、からあげ、フライドポテト、わたがしの4品を販売しました。毎年好評なのがからあげ。昨年は早々に売り切れとなってしまったため、今年はさらに50食程度増やして臨みました。結果は4品ともほぼ売完することができ、一安心。

今年は何年より若干青年部員の参加が少なかったこともあり、若手部員を中心に終始フル稼働しました。

今年の反省を踏まえ、また来年さらに喜んでいただけるよう頑張っていきたいと思えます。夏まつり実行委員会の方々、そしてお買い上げいただいた方々、本当にありがとうございました。



■ありがとうございました菊陽町〜菊陽町夏まつり出店〜

今年も出店させていただくこととなった「菊陽町夏まつり」。熊本地震後から出店のお誘いをいただくようになり、今年で4回目の出店。来場者の中には、あか牛の串焼きを楽しみにされている方も多く、毎年ご好評をいただいています。

また、ありがとうございました。また、菊陽町企画として、チュッパチャップスの無料配布を行いました。この企画は2回目で、他のイベント出店による売上から賄われます。

晴天に恵まれ、開場からあっという間に大勢の来場者が訪れ、あか牛の串焼きを目当てに長い行列を作りました。南阿蘇の夏まつりの疲れも残るなか、休む暇なく販売しました。実行委員会の方々、菊陽町の方々、本当にありがとうございました。



南阿蘇

消費者

相談室から

Vol.77

不審電話にご注意ください！

「オレオレ詐欺」などの特殊詐欺のグループが事前に資産状況や現金の保管場所、家族構成を聞き出す「予兆電話（アポイントメント電話）」が県内で多発しています。

現金を引き出される被害も出ています。代表的な手口は、犯人が警察官や銀行員、百貨店社員などを装い、「偽造キャッシュカードで、あなたの口座から預金引き出されている」などと自宅に電話し、その後、訪問します。そして、暗証番号を聞き出し、カードをだまし取るのです。

7月には八代市、玉名市で、いずれも70代女性が、警察官を装う手口で、キャッシュカードをだまし取られ、計430万円を引き出されています。

また、鶴屋百貨店によると、同社の社員を名乗る男が「クレジットカードが不正に使われた」と電話をかけ、金融機関の口座情報や残高などを聞き出そうとする不審な電話が相次いでいます。

【お問い合わせ】

南阿蘇消費者相談室
Tel (67) 2244
相談日 火曜・木曜日
午前10時～午後3時
旧久木野庁舎
※巡回相談日を除く

高森町消費者相談室
Tel.0967 (62) 1111
相談日 月曜・水曜・金曜日
午前9時～午後4時

だまされないうためには？

- ①常に留守番電話に設定する
- ②警察官などを名乗っても信用しない
- ③いったん、電話を切り、警察署にかけ直す

まず、この3つに気をつけましょう。そして、暗証番号は絶対に教えないことです。警察官が暗証番号を聞いたり、カードを預かったりすることは、絶対にありません。もし、聞かれたら、すぐに詐欺を疑ってください。



おかしいと思ったら、南阿蘇消費者相談室へお問い合わせを。